

まつしま

議会だより

第151号

令和4年8月1日発行
宮城県松島町議会



昭和37年7月1日愛宕駅開業 みんなで清掃活動

- ◇ 一般会議…………… P2
- ◇ 議案審議…………… P4
- ◇ 9人の議員が熱弁(一般質問)…………… P10
- ◇ 町民の声…………… P20

令和4年
第2回 定例会

[6月9日～6月13日]

開催しました

一般会議とは・・・

議員と町民等が町政の諸課題について柔軟に対処するため町政全般に渡って意見交換する会議

(松島町議会基本条例第11条第2項を抜粋)

令和4年3月30日(水)

相手方

社会福祉法人
松島町社会福祉協議会

議題

- ・認定こども園事業の進捗について
- ・現在の松島町における認定こども園のあり方について

質疑

今野章議員 幼児教育の特徴は何か。また、建設にあたり感染症への対策はどう考えているか。

社会福祉協議会

幼児の英語教育である。人材は社会福祉協議会(以下、社協)にもいるので、職員も講師として活用していく。コロナだけではなく病気等に対応できるように保健室を職員の目に届きやすい位置にした。

赤間幸夫議員

事務室と職員室の設置をされるが、現在の社協も常駐するの

社会福祉協議会

事務室は管理職が問題点を議論する場、職員室は全体的な打ち合わせや調整をする場とする。社協の移動はない。

後藤良郎議員

建物関係の施工は2月で終わるが、その後の備品搬入は時間的に大丈夫か。また、業務の効率化を図るためにICT化の必要性は。

社会福祉協議会

備品は1ヶ月の間で搬入できるように前もって契約する。

菅野隆一議員

設定している初任給は他と比べ、どうなのか。

社会福祉協議会

他自治体と比べても若干高い設定である。

櫻井靖議員

認定こども園は保育士と幼稚園教諭、2つの資格が必要と認識している。どちらも資格がないと働けないので、両方の育成は。

社会福祉協議会

基本的にはできれば両方の資格をお持ちの方に来て頂きたいが、勤めながら別のほうの資格を取るという機会をつくり、人を養成していくということも1つの手段と考えている。

櫻井靖議員

募集、研修等の日程について。

社会福祉協議会

本園は早めに募集をかけた。新卒の採用試験を7月に実施、その後、随時採用する。臨時職員に関しては、早めに採用する。決まった方には実習をしていく。

杉原崇議員

食育について、地元の食材を使い、松島産ということを教えたい。

社会福祉協議会

松島の食材を活用していきたいと考えているが、値段の問題で必ずしも地元の食材は難しい。

米川修司議員

夕食はどうするかとか、夜9時に帰宅する乳幼児が朝7時に起きられるのかという心配もある。保護者を支えながらも、相矛盾するところについての基本姿勢は。

社会福祉協議会

保護者と子ども都合に合わせて対応していく。



あいさつをする遠山会長



一般会議を



令和4年5月18日(水)

相手方

一般社団法人
松島観光協会

議題

・松島の観光について

質疑

後藤良郎議員 ホテル大観荘さんで観光関係の会合を行ったとの報道があったが、その内容は。

観光協会 国交省主催の集まりで、SDGsをどうやって取り入れていくかという研修があった。

菅野隆一議員 宿泊客を増やすのであれば、夜の店舗営業が必要だと思いが、営業できない原因は何なのか。

観光協会 以前、泊食分離の導入という検討もあったが、観光協会でも強制はできない。各店舗は人材不足と売上不足の状況である。また、交通の便が非常に良くなり、仙台に泊まる観光客が多くなった。

杉原崇議員 GOTOキャンペーンや松島詣通行手形などの事業による誘客は一過性で終わってしまった。また来てもらえるような策を考えた方が良く考えるが。

観光協会 昨年の八百八島クーポンも一過性で終わってしまった。理事会や総会の中で問題提起して方策を考えていきたい。

櫻井靖議員 段差を直すバリアフリー化や不足している部分など各施設等の要望はないのか。

観光協会 非常に難しい問題で、言い出したら切りがない。文化財のバリアフリー化はほとんどないような状態で地道に働きかけをしていかなければならない。

桜井ていこ議員 遊覧船の通信や安全面の点検はどうなっているのか。

観光協会 年に3回、国交省の東北運輸局、宮城海上保安部の検査があるが、安心安全のため無縁救命胴衣など十分に定員以上に積んでいる。

運行基準に関しても、基本的にしっかりと厳守している。



遊覧船



米川修司議員 観光協会の事務所が手狭である。また、松島海岸駅前にはビジット・インフォメーションがない。それぞれの現在の立地についての考えは。

観光協会 ビジット・インフォメーションでは英語、ハングル語、中国語に対応できる方を7名で登録しており、事務所内で日替わり対応している。その中で職員4人の机を並べて、さらに会長の机もあり、かなり狭い。インフォメーションと事務の分離が理想だが、財政的に難しい。

赤間幸夫議員 観光客へのおもてなしが大切である。そのための人づくりをする仕掛けを打つてもらえたらと思うが。

観光協会 他の観光地のおもてなしを参考にしながら、今後、おもてなし研修などを新たな視点で改良しながらやっていきたい。

小澤陽子議員 観光協会に入るメリットを教えてください。

観光協会 まずは会員への情報発信が一番だと心がけてやっているのをご理解いただき、是非加入していただくと大変ありがたい。

議案 審議

引き続き

国民健康保険税を減免

新型コロナ

議案第30号

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正について

質疑

赤間幸夫議員 収入減少となった対象者数と減免総額はどのくらいか。また、令和4年度令和3年度の国保税の減免状況は。

財務課長 令和2年度の減免申請者59名に対して、減免決定者56名となり、そのうち不承認は3名だった。内訳として、100%減免53名、8割減免3名。減免額は、902万100円。

令和4年度は、7月中旬より受付開始する。令和2年度、令和3年度に比べ、人数的・減免額も減っている。前年度の10分の3以上の減収見込みである。

賛成全員・可決

議案審議

議案第27号

松島町町税条例の一部改正について

質疑

今野章議員 条例改正にあたり、専決処分でないのか。しっかり議会で審議するようにしてもらいたい。また、改正で人の生命あるいは身体に危害がおよぶ場合、住所を削除することができる内容とは。

町長 改正手続きについては、今後の参考とさせてほしい。国に少し早めに出すよう要望していく。

財務課長 人の生命あるいは身体に危害がおよぶ場合とは、DV被害・ストーカー・児童虐待が該当する。

賛成全員・可決

専決処分

議案第29号

松島町国民健康保険税例の一部改正について

質疑

今野章議員 国保の現状について伺う。加入世帯加入人員、200万以下の加入世帯数は。限度額を見直す理由は。

町民福祉課長 令和4年3月末現在で、1973世帯、加入人員2,986人である。軽減世帯では、7割軽減31%、5割軽減17%、2割軽減13%である。200万円以下の加入世帯数は1,475世帯である。限度額の見直しの理由としては、課税の原理原則から限度超過分を引き上げるものと推測する。制度を支える中間所得層、低所得層の負担を軽減する運営を図っていききたい。

賛成全員・可決

討論

反対討論 今野 章議員

今回の改正は、基礎課税額を2万円、後期支援金分課税額を1万円増額するもので、厳しい物価高騰の中で負担増に苦しむ国保加入者に限度額をき上げる必要はないと考える。国民健康保険制度の安定的な運営を持続可能なものとするには、国の医療費負担割合を50%にすることが必要である。これを踏まえ、より強く国に要望していくよう訴え反対の討論とする。

賛成討論 阿部幸夫議員
基礎課税額に係る課税限度額を65万円、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を20万円とするものだが、今後の制度の安定化を図るものと考え、賛成の討論とする。

賛成多数・可決

人事

松島町固定資産評価審査委員会委員
……同意

《再任》
笠原 甲子郎 氏
(松島町本郷)

松島町入札監視委員会委員
……適任

《再任》
赤石 雅英 氏

泉田 成美 氏
(塩竈市小松崎)

武田 三弘 氏
(仙台市青葉区)

小川 真儀 氏
(利府町加瀬)

《新任》
熊谷 哲 氏
(仙台市青葉区)

(松島町磯崎)

補正予算

議案第31号
令和4年度松島町一般
会計補正予算(第2号)

一般会計補正額

1億2,506万円

○新型コロナウイルス感
染症対応地方創生事業
費6,744万円、全13
事業

〈主な内容〉

・暮らしを応援・住まい
のリフォーム助成事業
(第2期)

・感染予防対策事業(役
場窓口・各保育所)

・松島宿デジタルクーポ
ン発行事業

・物価高騰対策支援事業

○子宮頸がん予防ワクチ
ンキャッチアップ接種
629万円

質疑

小澤陽子議員 暮らしを

応援・住まいのリフォー
ム助成事業は、第2期で
も再度利用できるのか。

企画調整課長 第1期の
方は再度の申込みはでき
ない。

片山正弘議員 第2期の
予算措置は、いつの時点
で編成したのか。町民の
方が混乱しないよう周知
してほしい。

企画調整課長 補正につ
いては5月後半に事前相
談の状況を見ながら検討
した。今後、周知に努めて
いく。

後藤良郎議員 保育所の
おむつ持ち帰りの禁止を
来年3月までとしている
が、それ以降も延長する
考えは。

町民福祉課長 おむつの
持ち帰りは、今年度が終
了後も町単独で継続して
いきたい。

櫻井靖議員 みやぎ青年
婚活サポートセンターの
加入メリットと活用の展
開は。

企画調整課長 婚活は、
宮城県青年会議所の事業
で、県内の自治体が加盟
し、結婚相談会を年に2
回開催している。松島町
の参加者が少ないので町
広報に掲載したところ10
組超の相談者が寄せられ
た。非常に効果が高く、
町としてサポートしてい
きたい。



菅野隆二議員 物価高騰
対応支援事業の事務費に
ついて、農業者と商工業
者は10万円で漁業者が27
万800円である一方、
観光バスの計上がゼロと
あるが、この違いの要因
は何か。

産業観光課長 漁業者の
事務手続きは漁協への手
数料であり、農業者と商
工業者は、町で受付する
のでその事務費となる。
バスについては、現計予
算で対応する。

杉原崇議員 デジタルクー
ポン発行事業の旅行予約
サイトなど、旅行喚起策、
情報発信はどのようにな
るのか。

産業観光課長 県民割な
どの動向を見極めて対応
する。旅行予約サイトは
今後決定する。

赤間幸夫議員 海洋セン
ター電気工作物配電ケー
ブル交換について、なぜ
このタイミングなのか。

教育次長兼教育課長 保
守点検など定期的に行っ
ている。年度末に異常の
報告があり、当初予算に
編入できなかった。

高橋利典議員 稲作の作
付け面積に依じた直接支
援策で、10アールあたり
1,500円、件数256
件、面積4万7,886
アールの対象作付とある
が、算定内容は。

産業観光課長 稲作農家
の経営安定のため、一本
という形で稲作の作付、
反別に依じた分を支援す
るものとした。令和4年
産の営農計画を提出し、
主食用米(備蓄米及び飼
料米を除く)を作付した
農家とした。

議案第33号
後期高齢者医療特別会計
補正予算(第1号)

質疑

今野章議員 10月から1
割負担の方から2割負担
となる対象人数はどれぐ
らいか。

町民福祉課長 6月現在
1割負担者が2,850人
で570人が2割に移行
されると見込まれる。

賛成多数・可決

そのほか、議案32号国
民健康保険特別会計補正
予算(第1号)、第34号下
水道事業特別会計補正予
算(第1号)、議案第35号
水道事業会計補正予算(第
1号)については、質疑
なし。

全て賛成全員・可決

賛成全員・可決

繰越事業 12件 うち事故繰越し 1件

1. 各会計ごとの繰越明許費

事業名	翌年度繰越額	完了した月 () は見込み
一般会計		
定住促進事業	50万円	令和4年6月
感染症予防対策換気型空調設備整備事業	650万円	令和4年6月
番号制度（マイナンバー）導入事業	440万円	(令和4年12月)
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	6,494万5千円	(令和4年12月)
放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業	45万6千円	(令和4年9月)
子育て世帯への臨時特別給付金事業	60万3千円	令和4年4月
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	2,515万9千円	(令和4年9月)
介護保険特別会計		
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金防災改修等支援事業	599万円	令和4年5月
下水道事業特別会計		
松島浄化センター長寿命化改築事業	6,800万円	(令和4年10月)
水道事業会計		
割波二配水管布設替工事	1,010万円	令和4年4月
松島大橋水道管添架橋台撤去工事	5,000万円	(令和4年9月)

2. 事故繰越し

事業名	翌年度繰越額	完了(見込)
一般会計		
公共土木施設災害復旧事業（松島大橋）	7億944万3,200円	(令和5年3月)

用語解説

繰越とは・・・会計年度内で終わらなかった歳出予算の経費を不用とせず、翌年度に歳出を移動(繰り越し)をして翌年度の歳出予算として使用することができるようにすること。

繰越明許費・・・事業の性質上または予算成立後の事由により支出を完了することができない見込みのあるものについて、あらかじめ議会の議決を経て翌年度に繰り越して支出することができる経費。

事故繰越し・・・避け難い事故のため、その年度内において支出が終わらなかった場合で、やむを得ず繰り越した経費。

令和3年度一般会計補正予算 (第10号)

一般会計繰越明許費
子育て世帯への臨時特別給付金事業 60万3千円

一般会計繰越明許費 (3月定例会補正分)

定住促進事業 50万円

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 6,494万5千円

放課後児童支援員等処遇改善臨時交付金事業 45万6千円

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 25,15万9千円

賛成全員・可決

令和4年度一般会計補正予算 (第1号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費 1億1658万円

質疑

後藤良郎議員 住まいのリフォーム助成補助金は複数箇所のリフォームを同時に申請することは可能なのか。

企画調整課長 1件、世帯主1名を対象としている。ひとつの建物の中で水道、内装、外装の改修と様々な業者が絡むが、それが全て町内業者であれば対象になる。

櫻井靖議員 空き店舗リノベーション助成事業について、空き店舗を貸してもらえない現状などがあるが、実際に貸す店舗はあるのか。

企画調整課長 空き家バンクと重ねて空き店舗の募集を行っている。町内の不動産屋へ相談をしている中で何件か物件を出してもらえることとなり事業化した。

菅野隆二議員 窓口業務感染症予防対策事業の対話支援機器と音声筆談機器はどういったものなのか。

町民福祉課長 対話支援機器は説明職員側にマイク、説明を受ける町民側にスピーカーが設置され、聴覚障がい者に対応する機器となる。音声筆談機器は窓口での会話がタブレットに文字に表示される機器である。

赤間幸夫議員 各教育施設・児童福祉施設の建物内での接触感染源となり得る場所へ実施する抗菌・抗ウイルスコーティングはどの程度の効果期間を持つものか。

企画調整課長 強力な研磨を行わない条件で効果が持続される。人の手指が触れる程度では剝離しないことを確認している。

小澤陽子議員 抗菌・抗ウイルスコーティングで使用する薬剤の主成分は。

企画調整課長 使用するコーティング剤は銅イオンであり、揮発性のものではない。アレルギーを持つているお子さんを含めて人体に影響を及ぼすと認められるような材質ではない。

杉原崇議員 高城保育所と第一幼稚園のトイレ洋式化に関して、学校施設の全てのトイレ洋式化を一緒に検討するべきではないか。

教育次長兼教育課長 今後、校舎の老朽化等に伴い大規模な改修等が見込まれる。その際に併せてトイレ改修等を行う。賛成全員・可決

デジタル推進特別委員会

令和4年6月13日(月)、デジタル推進特別委員会が開催されました。デジタル化の流れを踏まえて、当議会における情報通信技術を活用した議会運営の業務効率化と多様な情報発信の調査研究を目的として、委員長に高橋利典議員、副委員長に菅野隆二議員が選出されました。

委員会では、次の2項目について調査研究します。

- ① システム構成、端末機器の導入と費用の検討
- ② 議会ホームページ等のリニューアル

また、①を第一、②を第二として小委員会を設置。今後、近隣議会の動向をみながら議員研修など活動します。

第一小委員会

- 委員長 米川 修司
- 副委員長 櫻井 靖
- 委員 後藤 良郎
- 委員 赤間 幸夫
- 委員 高橋 幸彦
- 委員 片山 正弘

第二小委員会

- 委員長 杉原 崇
- 副委員長 小澤 陽子
- 委員 菅野 隆二
- 委員 桜井 幸夫
- 委員 阿部 幸夫
- 委員 今野 章



高橋利典委員長

特別委員会

令和4年 第2回 定例会 提出議案

報告第2号 令和3年度松島町一般会計繰越明許費繰越計算書

報告第3号 令和3年度松島町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書

報告第4号 令和3年度松島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

報告第5号 令和3年度松島町水道事業会計予算繰越計算書

報告第6号 令和3年度松島町一般会計事故繰越し繰越計算書

専決処分の承認を求めることについて

議案第27号 松島町町税条例の一部改正
 議案第28号 松島町都市計画税条例の一部改正
 議案第29号 松島町国民健康保険税条例の一部改正

議案第30号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正について
 引き続き令和4年度に適用させるため、対象保険税の改正

議案第31号 令和4年度松島町一般会計補正予算(第2号) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費13事業等の補正

議案第32号 令和4年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免分等の補正

議案第33号 令和4年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

窓口負担割合の見直しによる被保険者証の再交付に伴う費用等の補正

議案第34号 令和4年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費の補正

議案第35号 令和4年度松島町水道事業会計補正予算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費の補正

議案第36号 松島町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

諮問第1号～諮問第5号 松島町入札監視委員会委員の選任につき意見を求めることについて

議員提案第5号 デジタル推進特別委員会の設置に関する決議について

デジタル推進特別委員会の設置。委員長 高橋利典議員、副委員長 菅野隆二議員を選任

令和4年 第2回 臨時会 提出議案 (3月23日)

議案第25号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第10号) 子育て世帯への臨時特別給付金時事業

議案第26号 令和4年度松島町一般会計補正予算(第1号) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費12事業の補正

議案採決結果表

表の見方 ①各議員の表決 : ○賛成 × 反対 ②その他 : 欠(欠席) 退(退席) 議(議長)

令和4年 第2回 定例会

【賛成全員】

【賛成多数】

議案番号	議決日	議案番号	議案名	議決月日	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対
議案第27号 議案第28号	6月9日	議案第29号	専決処分の承認を求めることについて(松島町国民健康保険税条例の一部改正)	6月9日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	12	1
議案第36号 議員提案第5号				6月9日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議
議案第30号 議案第31号	6月13日	議案第33号	令和4年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	6月13日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	12	1
議案第32号 議案第34号				6月13日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議
議案第35号																				

令和4年 第2回 臨時会 (3月23日)

【賛成全員】

議案番号	議決日
議案第25号 議案第26号	3月23日

令和3年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、議員1人あたりに月額7,000円が交付されます。

令和3年度は議会議員一般選挙のため任期限である12月分が日割計算されています。

議員1人あたりの年間交付額84,000円(月額7,000円×12ヶ月)

「会派」に対するものと会派に所属しない「議員」に交付されます。

①前半(4月1日～12月14日)59,161円

②後半(12月15日～3月31日)24,839円

①+②=84,000円

収支報告一覧(単位:円)

会派・議員	人数	会派の所属議員 または議員	申請 交付額	支出額 (使用額)	残 額 (返還額)	使途と金額
松政クラブ	3	高橋利典	252,000円 (84,000円×3人)	81,716円	170,284円	資料購入費 29,916円
		櫻井靖				広報費 50,000円
		片山正弘				事務費 1,800円
公明党	1	後藤良郎	84,000円	13,286円	70,714円	資料購入費 12,626円 事務費 660円
日本共産党	1	今野章※2	59,161円	20,390円	38,771円	資料購入費 20,238円 事務費 152円
新生クラブ	2	高橋幸彦※1	118,322円 (59,161円×2人)	13,296円	105,026円	資料購入費 13,296円
		澁谷秀夫				
町民クラブ	2	太齋雅一	118,322円 (59,161円×2人)	14,496円	103,826円	資料購入費 14,496円
		色川晴夫※1				
議 員		菅野隆二	24,839円	22,024円	2,815円	資料購入費 22,024円
議 員		米川修司	24,839円	15,094円	9,745円	資料購入費 15,094円
議 員		桜井ていこ	24,839円	10,702円	14,137円	資料購入費 10,702円
議 員		杉原崇※3	84,000円	71,261円	12,739円	資料購入費 36,850円
						広報費 45,000円
議 員		赤間幸夫	84,000円	27,480円	56,520円	資料購入費 20,620円
						事務費 6,860円
議 員		高橋幸彦※1	24,839円	7,064円	17,775円	資料購入費 7,064円
議 員		阿部幸夫※2	59,161円	17,108円	42,053円	資料購入費 15,018円
						事務費 2,090円
議 員		小澤陽子	24,839円	18,704円	6,135円	資料購入費 16,304円
						会議費 2,400円
議 員		色川晴夫※1	24,839円	0円	24,839円	
議 員		菅野良雄	59,161円	18,854円	40,307円	資料購入費 18,854円
議 員		緑山市朗	59,161円	57,750円	1,411円	広報費 57,750円
計			1,126,322円	409,225円	717,097円	

※1 高橋幸彦議員・色川晴夫議員は、後半の政務活動費は「議員」で交付されています。

※2 日本共産党(今野章議員)・阿部幸夫議員は、後半の政務活動費を申請されていません。

※3 杉原崇議員は、前半の政務活動費の使途と金額について自費(10,589円)を加算しています。



よねかわ しゅうじ 議員
米川修司

問 こども食堂の設置へ向けて 行政が積極的に取り組んでみては

答 主催者から相談を受けて初めて
行政が応えていく形をとっている



いずみワクワク食堂 (仙台市)

問 当町は近隣市町平均と比べて、要保護児童等が全児童数に占める割合は約2.5倍、生活保護者が約2倍であるが、町はこの数値をどのように受け止めているか。

町民福祉課長 要保護児童等について、当町では再発予防の観点からあえ

て名簿に残すケースがある。生活保護者については、当町に多子家庭が数世帯あることが影響していると推測する。

問 宮城県こども食堂MAPによると、近隣市町においてこども食堂が設置されていないのは七ヶ浜町と当町だけであるが、コロナ前と比べて、こども食堂は行政サービスにより馴染みやすい活動なのではないか。

町民福祉課長 コロナ前からこども食堂の話は上がっており、当町が実際に支援しない場合であつ

ても、例えば社会福祉協議会といった団体が支援する形もあるということ、行政としてもその存在を認識する必要があると考えている。

問 子どもを真ん中に置いた地域の居場所づくりがこども食堂の目的である。対象者は年齢・属性・所得を問わず、ボランティアは婦人会や民生委員、松島高校などから募るのが望ましい。当町のしおかせ食堂のように、地域全体に呼び掛けながら、今大変なこの方々に対象を限定して支援するボランティア活動が存在するが、これは行政の支援や後盾が必要なのではないか。

町長 このような活動は行政の支援ありきで始めるのではなく、あくまでボランティア精神があつて始まるのであり、行政としては主催者から相談を受けて初めて応えていく形をとっている。

問 観光振興におけるウイズ
コロナの具体的な取組みは
松島湾を取り囲む自治体と協力しながら総合的な観光事業が望ましい

問 最近では地域の環境、文化および経済の持続可能性を考慮した観光（サステナブルツーリズム）が求められている。また、ウイズコロナの取り組みとして、例えば松島四大観を巡るツアーを企画し、当町や近隣から参加者を募るといった形で、遠方からの観光客数の影響を受けにくい仕組みづくりが求められると思うが。

町長 松島四大観だけのパッケージも作れるだろうが、景観だけでなく建造物や食といったものも含め、松島湾を取り囲む自治体と協力しながら総合的な観光事業が望ましい。



麗観・富山



お ざわ よう こ
小澤陽子 議員

問

環境美化促進条例に包含されている草刈りについて
草刈りだけの単独の条例を制定してはどうか

答

いまはまだ制定しない。行政指導が
必要であれば粘り強くお願いをしていく

問 我が町に環境美化条例があるが、草刈り条例はない。町民からの苦情による問題提起ではなく、行政が指導していくべきでは。
空き地の草刈り調査と草刈りが必要な場合は、また、行政指導に従わない場合は。

総務課長 定期的な調査は行っていない。周囲の環境に注視し、情報提供時に状況を確認し、訪問指導および文書を送付している。改善されない場合再度文書を送付している。

問 年何回の苦情が寄せられているか。

総務課長 令和3年度は27件である。

問 強制権を持つ具体的事例は県下にあるか。

総務課長 宮城県内において自治体が代わりに行ったという事例はない。

問 条例で定め、行政の指導としてはどうか。

総務課長 現段階において草刈りに特化した条例の設定は考えていない。



草刈り後の本郷ふれあいセンター

問

町に眠っている文化財の利活用について

答

今後検討していく

問 現在の文化財の件数は。

教育次長兼教育課長 現在は101件である。

問 広く情報を求めれば、ほかにも巨木はあると思われる。町全体を調査しては。

教育次長兼教育課長 現在諮問している案件もあるので、継続的な情報収集等の調査を行いながら、文化財保護委員会の諮問を経て指定に向けた手続を実施していく。

問 今から町指定文化財を目指しているものは。

教育次長兼教育課長 富山大仰寺の開山である洞水禪師の坐像の指定につ

いて、文化財保護委員会に諮問をしている。

問 雄島の周辺の海底に
いまだ収容されていない
石碑が眠っていると聞いているが、実態は。

教育次長兼教育課長 現在、雄島周辺の海底に残っている板碑があるが、採集作業時の安全面での問題や埋没状態にあり、回収が困難なものとなっている。

問 松島町には道珍浜貝塚、西の浜貝塚と、貴重な貝塚から多数の出土品がある。展示や学芸員の説明など今後どう考えるか。

教育次長兼教育課長 観瀾亭、松島博物館内への展示や、役場1階の町民スペース、文化観光交流館のインフォメーションルームなどで活用していく。学芸員の説明のもと松島の文化をめぐる企画があるが、コロナにより自粛中であり今後再開していきたい。



展示されている板碑



菅野 隆二 議員

問 宮城県内で最も高い負担増となっている介護保険料について伺う

答 数値目標を設定し、効果検証と評価をしながら各事業を進める

問 介護保険料基準額が月6,600円と宮城県内の35市町村の中で2番目に高額である要因は。

町長 介護保険料の第1号被保険者である65歳以上の方々への負担は小さくないものと認識している。介護保険料が高額になっている要因としては

問 引上げ額が県内で最も高い月1,000円となっていることに対しての認識は。

ところが最も大きい。介護施設サービス給付費と居宅介護サービス給付費を比較すると施設等給付費の伸びが大きい。

健康長寿課長 確かに引き上げ額が1,000円と

いうのは町としても大変びつくりしている。介護保険料の通知をした際に届いた多くのご意見に対しては1件1件、丁寧に説明して了解いただいている状況である。



一般質問

問 今後、高齢者人口の割合が増えていく中で、第9期の介護保険料の見込みは。

健康長寿課長 第8期の

実績や今年度末に行う予定のアンケート調査などを参考にしながら令和6年から8年度までの給付費を適正に見込んだ上で試算するので今の時点では未定である。第9期の介護保険料については、令和5年度の後半あたりでお示しできると思っ

問 介護予防、自立支援策として、町として実施している事業はどのようなものがあるのか。

健康長寿課長 まつしま

元気塾、自立活動への立ち上げ支援や補助金の交付。地域の活動の場に理学療法士などのリハビリ専門職を派遣する事業、介護予防啓発に関する機関誌の年4回発行の事業などを行っている。

問 事業を実施する際に数値目標的なものが無いと効果検証ができず、分析や改善も行われない。その事業を実施したことで町民にとってどんな良いことを生み出したのかを把握するためにも数値目標を設定するべきでは。

健康長寿課長 目標を設定することで事業の評価もできるので指標として設定することを前向きに検討する。内容に関しては担当課として十分に考えて設定する。

問 「健康保持に努めること」で介護保険に頼らなくてもいい状態を維持し、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができる」という介護保険の大前提の周知が町として足りないのではないか。

健康長寿課長 その視点

での周知は、まだ足りない部分である。今後、しっかりと周知に努める。



さくらい
桜井ていこ 議員

問 ため池の安全対策について

答 危険箇所を毎年確認している

問 今年4月、栗原市でため池に男の子が転落する死亡事故がありました。松島町のため池などの安全対策はされているのか。

町長 ため池の安全対策については、毎年危険箇所がないか、町と鶴田川土地改良区等で確認を行い、各学校やPTAが通学路付近のため池を目視するなどの点検を実施している。
今後、学校や地域からご意見を伺い安全対策を引き続き講じる。

問 ため池の数と遮水シートを設置されているため池は何ヶ所あるか。また、転落防止や注意喚起の安全対策をおこなっているか。

産業観光課長 町内11ヶ所のうち、93ヶ所を今年4月25日に教育委員会と安全確認を実施している。
遮水シートがあるため池は、北小泉地区1ヶ所、磯崎地区に2ヶ所の計3ヶ所である。

問 遮水シートや安全対策用ネットなどの設置について、町としての考えは。

副町長 安全対策用ネット・ひもを設置する等の考えがある。ため池の形態を加味しながら今後、地域のため池の管理者と検討していく。

問

照明灯や信号機の設置が安全を確保できるのでは

答

安全・安心な道路づくりに努力する

問 初原バイパスや根廻・磯崎線など、新たな幹線道路の安全対策について設置基準はあるのか。

建設課長 照明灯は、信号機のある交差点または横断歩道がある箇所には原則設置する。他は必要に応じて設置となる。

信号機は、新設道路の設計に県警と協議を行う。また、既存道路についても要望をしている。

問 学校周辺の防犯対策の視点から、来年、開園予定のこども園周辺の照明灯・防犯灯が特に必要では。

問 県道・国道・町道すべての歩道の整備をぞむ。

副町長 新たに歩道を設置する新たな計画はない。国道・県道については、国県などに毎年要望をしている。



遮水シートを設置した溜池



注意喚起の看板





すぎはら たかし
杉原 崇 議員

問 子どもの遊び場づくりを

答 大河原町で整備したマウンテンバイクパークの取組みを参考に、松島でも子どもたちが興味を持てる類のものを模索していきたい



榴岡公園
スケートボードパーク(仙台市)

問 五輪で話題となり、スケートボード人口が増加し、楽しんでいる子ども達も多い。それに伴い、舗装面にジャンプ台等の構造物(セクション)を設置し、誰もがスケボーを楽しめるパークを整備する自治体が増えた。

当町でも手樽海浜公園を活用し、「スケートボードパーク」の整備をしてはどうか。

町長 手樽海浜公園の堤防部から海側は県管理の農地海岸保全施設のため、堤防斜面部分を含めたアスファルト舗装分をスケートボードパークに整備することはできないと宮城県から回答があった。公園の活用について、今後、県と話し合いをしてみたい。

一般質問



片倉うさぎ山プレイパーク(横浜市)

問 「プレイパーク」は「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、禁止事項を極力少なくした子どもの遊び場で、焚き火や木登りなど日常ではできない遊びを通じて、自主性や主体性、コミュニケーション能力を育む機会になり、地域との繋がりもできる。

町民の森は指定管理者に委託しており、すぐにそういった形へ移行することは難しい状況ではあるが、他自治体などの運営も参考にしながら、指定管理者と町民の森の有効な活用について話し合いを行っていきたい。

教育次長兼教育課長 プレイパークの運営には安全確保のため、また遊びを見守るための指導員が必要である。

問 磯島内の県有地に公園が完成したが、遊び場がなく、利用が少ない状況である。

がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に遊べる「インクルーシブ公園」の整備を検討してはどうか。

建設課長 一部の災害復旧工事や用地確定測量、登記事務を行い、磯島の築造事業が今年度で完成する予定となっている。町有地の活用については、島内という立地条件から、安全面や管理方法等の確認を踏まえながら、インクルーシブ公園の整備も含めて、宮城県や地元、漁協とも協議を行いながら決めていきたい。



障がいのある子どもいない子ども一緒に遊べるインクルーシブ公園(池袋としまキッズパーク)



さくら い やすし
櫻井 靖 議員

問 より安全な松島にするために

答 災害ごとに課題を検証しながら適切に対応出来るよう取り組んでいる

問 3月16日、震度5強の地震が発生し、津波注意報が発表され、避難指示が発令された。避難所が開設したわけだが、そのときの対応についてどのように検証し、それを踏まえて今後につなげていくのか。避難者への対応でトラブルや要望などはなかったのか。



高城避難所

町長 災害の種類、発生する時間、対応する人員など、条件がそれぞれ異なることから、災害ごとに様々な課題が発生する。一つ一つ課題を検証しながら、適切に対応できるように取り組んでいる。

危機管理監 一般の方からの意見を改めて聞く機会がなかったため、避難所にご意見記入シートを用意することなどを考えていきたい。

問 昨年、町内で殺人事件が起こった。防犯カメラの設置について関心が高まっているが、町の考えは。

町長 防犯カメラの設置については、防犯抑止効果が期待でき、事件の早期解決を図ることができると、安心安全なまちづくりには整備が必要であると十分認識している。

問 今まで友好関係を持った外国の地域がいろいろあるが、宮城県が設置を考えている日本語学校の誘致は、子ども国際観光科等の学校教育や町の経済活動においても有効だと考えるが、当町に日本語学校を誘致をする考えは。

問 松島町の国際化をどう考えるか

答 台湾の小学校と長いスパンで交流していきたい

問 宮城県が設置を考えている日本語学校の誘致は、子ども国際観光科等の学校教育や町の経済活動においても有効だと考えるが、当町に日本語学校を誘致をする考えは。

町長 当町では現在、日本語学校の誘致については検討していないが、今後の動きなどを注視し、必要に応じ対応し検討していきたい。

問 今まで友好関係を持った外国の地域がいろいろ

あったが、どの地域とも町として交流継続に至っていない。それらの地域との関係をどう考えているか。

教育長 台湾の小学校との交流については、特区と同じように10年とか長いスパンで交流できることを条件に引き受けた。いろいろ交流して松島の子ども達も台湾の小学校の子ども達もウイン・ウインになれば一番いいと思っっている。



台湾の小学校とのオンライン交流 (第五小学校)



あきらの野 章 議員

問 シルバー人材センターとインボイスについて インボイスは中止すべきではないか

答 町として意見を述べる立場にない

問 インボイス制度では、小規模事業者等が適格請求書の発行ができなければ、元請けから仕事ももらえず廃業もありえる。また、免税事業者が事業者登録を行えば、新たに消費税負担が求められる。この影響は、個人のタクシーや配達業、保険の代理店、建築など一人親方、農家、シルバー人材センターの会員と多種多様だが、本町のインボイス導入の周知および免税事業者数とその転換予測数は、



財務課長 周知は、塩釜税務署主催の説明会場の確保協力や町広報への掲載など、税務署等と連携を図っている。免税事業者数は申告等から推計すると約900人。課税事業者への転換予測は事業者の意向もありできないが、財務省は免税事業者数の3分の1が課税業者に移行するとみており、本町では300人となる。

問 インボイスの影響があるシルバー人材センター（以下、センター）の運営状況、会員の収入状況はどうか。

問 会員の事業者登録を進めると退会者が出る。センター運営補助金への影響は。

問 本町のセンターへの補助金は、県内29団体中28番目と少ない。補助金引上げの考えはないか。

産業観光課長 会員数は137名。受注件数は427件、契約金額は4806万円。会員1人当たり売上げは約38万円。前年度比で増加したのは関係者の広報や事業開拓によると思う。

健康長寿課長 センター運営費には、国の補助金交付限度額があり会員数、月収入、延べ人数、女性会員の増加割合等で金額が決まり、人数が減れば減額する。

町長 補助金が560万円となった経緯を把握し、センターが今後も町の中心で、一ポジションを占めていくことを前向きに考えていきたい。

問 高齢の会員には面倒な申請手続やインボイスの発行、適格請求書を7年間も保管するなど困難が多い。センターが会員の消費税分を負担する場合、その必要額はいくらか。

産業観光課長 前年度事業実績に基づき試算すると298万円が発生する。



シルバー人材センターの事務所



ごとう よしろう
後藤良郎 議員

問 物価高騰等の対策について

答 給食費の値上げについては考えていない

問 ロシアにおけるウクライナへの侵略により、原油をはじめとするエネルギー価格や食料品などが高騰し、さらに急激な円安が今追い打ちをかけ、国民生活や中小・小規模事業者などに深刻な影響を及ぼしている。このような原油高、物価高への対策は喫緊の課題である。今回の地方創生臨時交付金は、広い目的に使える内容になっていることから生活支援対策や、そして事業者支援等に全力で取り組むべきである。ここではじめに小・中学校の給食費の値上げが懸念されるがどうなのか。

教育次長兼教育課長 材料の仕入れや献立内容を工夫しながら対応していきたい。保護者に対する給食費の値上げについては考えていない。

問 生活困窮者や低所得の子育て世帯に対する現金給付の拡充について町として独自に給付額の上乗せをするべきではないか。

町長 非課税世帯に対する臨時特別給付金10万円、低所得子育て世帯給付金5万円の支給を行う予定であり上乗せは考えていない。

問 コロナ禍において物価高騰等の影響により、支援ニーズが高まっているフードバンクや一人親家庭の生活、あるいは学習支援を行うNPO団体等が出てきたならば官民で連携するべきでないか。

町長 本町は災害時の備蓄品において賞味期限前の食品をフードバンクへ寄贈している。コロナ禍の長期化や、ロシアのウクライナ侵略による食料品の価格高騰など、厳しい社会情勢が続くと思われるが食品ロスやフードバンク事業等について支援していきたいと考えている。

問 今後継続して交付金が見込める場合には原油高騰、物価高騰により収益が減収するなど、影響を受けている中小・小規模事業者に対して売上げ増加につながる割増し商品券を発行するべきでないか。

産業観光課長 商品券の発行なども含め、内部で議論していきたい。

問 ウクライナ避難民への人道支援についてどう考えているか。

町長 日本赤十字社が行うウクライナ人道危機救済金の募金箱を町内5か所に設置している。6月2日現在で、10万5,459円の支援金を日赤に送金している。



学校給食センター



あか ま ゆき お
赤間 幸夫 議員

問 災害に備えて (県浸水想定対応は)

答 データを分析し、対応して行く

問 浸水想定に対し、町の認識と速やかな対応行動についての考えは。

町長 宮城県から提供された詳細なデータを基に、津波避難計画などへの影響を分析して、今後の対応を検討していきたい。

問 災害対策本部機能を併せ持つ役場庁舎のあり方に対する考えは

副町長 宮城県が公表する最悪の条件下でも、災害対策本部の機能が果たせるよう対策を講じている。

問 町民の声を聞く為の行政懇談会を開催する必要があるのではないかと。

危機管理監 浸水想定区域が大きく変わっていないことから、津波浸水想定のみでの住民説明会開催の予定はない。ただし、行政区役員懇談会を実施することから、沿岸部の浸水想定地域については、県の公表データに基づき丁寧に説明していきたい。

町長 情報が入った段階で、庁内の関係者全員を集め検証しており、これまで町民等からの問合せ等は一切来ていない。

問 台風シーズンが終わる11月頃までは、土砂流出を伴う様々な水害が想定されるが、避難所開設や避難誘導等への対応は大丈夫か。また、総合防災訓練の準備状況は。

危機管理監 各地区の自主防災組織へ避難所開設訓練や、避難訓練の呼びかけを行う。また、地震および津波、土砂災害を想定した訓練を11月5日の松島町防災の日に予定し、関係機関と調整を進めている。

問 町の花「セッコク」への取り組みは

答 専門の所へ相談して進める

問 町の花「セッコク」の現状は。

町長 培養等従事者の地道な作業で何とか育てており、生育不良の原因追及と併せ、バイオ施設環境について宮城県農業園芸総合研究所に相談し取り組んでいる。

問 町民向け周知や保存等の啓蒙と併せ、小学生への学習教材としての活用等への考えは。

教育長 各小学校に、しっかりと根つき可憐な薄ピンクの花を咲かせ子ども達に身近に触れられている。また、副読本「私たちの松島」に町の花として、大きな紙面を割き載せている。さらに、町のホームページでも掲載している。

産業観光課長 セッコクの花言葉は、豊かな笑顔ということらしい。是非とも花がいつぱい育成でき、町民の皆さんが笑顔になるセッコクづくりに努めていきたい。



セッコク

一部事務組合議会報告

塩釜地区消防事務組合議会

令和4年第1回定例会

令和4年3月29日(火)
開催

②議案の審議状況

・令和3年度一般会計補正予算(第2号)、環境事業特別会計補正予算(第2号)
・令和4年度一般会計予算、介護認定審査事業特別会計予算、障害支援区分審査事業特別会計予算、環境事業特別会計予算
・個人情報保護条例の一部を改正する条例、職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
賛成多数・可決

①行政報告
火災発生件数 44件
救急出動件数 8,972件

※令和3年1月～12月末
要介護認定審査判定 6,415件
障害支援区分審査判定 350件

し尿及び浄化槽汚泥搬入実績 7,654トン

塩竈斎場及び塩釜地区りふ斎苑利用実績 2,228件

※令和3年4月～翌年2月末

宮城東部衛生処理組合議会

令和4年第1回定例会

令和4年3月25日(金)
開催

②議案の審議状況

・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、令和3年度会計補正予算(第3号)、令和4年度会計予算の4議案
賛成全員・可決

①行政報告
ごみの搬入状況 43,101トン
前年同月比

松島町分 670トン減
前年同月比

5,262トン
前年同月比

68トン減
ダイオキシン類濃度に加え、焼却灰等や排ガス中、埋立地浸出水処理水及び地下水の放射性物質濃度、各施設敷地空間放射線量の測定結果はいずれも目安や基準の範囲内にある。

※令和3年4月～翌年2月末

議員懇談会

令和4年5月18日(水)、議員懇談会を開催した。議員改選後に行う松島町議会基本条例の見直しについて、各議員から意見を聴取しながら今後の方針を協議した。主な決定事項は次のとおり。

④無制限で行っていた総括質疑の制限時間を設ける議論を踏まえて、次回9月定例会で試行的に45分間とし、その後検証する。

⑤議事録の公開は、広報聴常任委員会の広報分科会で検討。

⑥予算審査特別委員会の分科会所管を次期常任委員会委員改選までに変更する。

このほか、改正個人情報保護法による議会個人情報保護条例を今後策定するものとした。

③コロナ禍を受けて年1回開催していた議会報告会の実施や運営方法について検討。

米川修司議員
片山正弘議員

赤間幸夫議員
高橋幸彦議員

組合議会

町民の声



しみず たかよし
清水 崇吉 さん
(本郷)

松島町の未来を想う

松島町が永遠に盛り上がってほしいと切に願っています。といいますのも、松島は日本三景のひとつ、日本の誰もが知っています。そんな松島ですが、私が松島町に移り住んだ27年前に比べるとかなり人口が減少し現在では13,000人台になっています。人が減少していくことによって町は加速度的に疲弊しているなど感じられます。財政安定・経済発展・福祉の充実どれをとっても人口を維持する増やすということが一番だと思います。そこで

考えられることは観光客を増やす、町民の定住及び町外からの移住推進です。とりわけ今の世界情勢を鑑みると農業を重要視したいです。食料安全保障といわれているようになんでも輸入に頼るのではなく食料自給率を上げる、スマート農業で農家の後継者対策、若者が農業に魅力を感じる対策もしてほしいと思います。農業の再生に期待しています。更にはデジタル田園都市構想で活性化してほしいとも願います。

次回の定例会

第3回は 9月1日(木)

開催予定です

まつしま議会だより
バックナンバー



こちらから

松島町議会
ホームページ



こちらから

傍聴時のおねがい 新型コロナ感染対策のご協力をお願いします



マスクの着用



手指消毒



体温チェック



傍聴受付簿の記入

ご心配等がある方は、役場庁舎1階「町民の部屋」でも議場の様子を視聴できます。

編集後記

この編集後記を書いた日の前日(6月29日)、気象庁は「東北部が梅雨明けしたとみられる」と発表しました。統計が開始して以来、6月の梅雨明けは初めてのことであり、今年はずっと短い梅雨となります。

個人的には、夏の高校野球宮城大会が始まる前に梅雨明けしたのが嬉しいですね。今年に限っては梅雨が明けてからの開催ということで、高校球児の皆さんには熱中症対策に十分に気を付けながら、青く広がる夏空の下、思う存分に白球を追いかけてもらいたく思います。また、熱中症対策と並行して引き続き必要なのが感染症対策であります。今年度は感染症対策に力を入れながら、3年ぶりに松島パークフェスティバルや町民ふれあいスポーツ大会が無事に開催されました。

今月は各地区の盆踊りに加え、松島流灯会海の盆が規模を縮小して開催される予定です。熱中症対策と感染症対策を忘れずに、新型コロナ前の頃を懐かしみながら夏の風物詩に触れてみてはいかがでしょうか。

(米川修司)

広報広聴常任委員会広報分科会

- 委員長 櫻井 靖
- 委員 菅野 隆二
- 委員 米川 修司
- 委員 桜井 たいこ
- 委員 杉原 崇
- 委員 小澤 陽子
- 委員 高橋 利典